

# 若手技術者が語る!

## ～建設業の世界～

私たち新聞部は、10月20日土曜日に浜大津で行われた滋賀けんせつみらいフェスタに参加した。このイベントは今年で4回目の開催で、ステージイベント、工事の現場見学、体験型ブース等がある。誰でも楽しみ、建設業について知ることができるフェスタであった。



編集・制作  
新聞部



趣味・息抜き：おいしいものを食べる  
ゴルフ・サッカーをする

**日山 陽一郎さん** 31歳  
所属：衣川建設株式会社  
工事名：琵琶湖大橋有料道路  
舗装修繕(その1)工事

けんせつフェスタでは若手技術者や女性技術者への表彰が行われた。受賞者である日山陽一郎さんにあまり知られていない建設業について話を聞いた。

### 一問一答 Q & A



↓ 賞状を受け取る  
日山さん

- Q…滋賀県若手技術者賞を受賞された今の気持ちは?
- A…素直にうれしいです。僕はまだこの仕事に就いて3年ほどですが、このような素敵な賞をいただけると本当にありがたいことだと思っています。
- Q…日山さんは建設業に携わる前は銀行に勤めていらつしやうたそうですが、建設業に転職されたきっかけは?
- A…僕の身内が建設業をしていたのでその影響です。また建設業はこれからもなくてはならない職種ですが、若手が少ないので始めようと思いました。
- Q…具体的にはどのような仕事?
- A…僕は工事の段取り決めや準備、工事を安全に効率よく進めるための現場監督を務めています。
- Q…日山さんの感じる仕事のやりがいは?
- A…やはり、災害が起こった際に必要とされ、その期待に応えられることです。
- Q…高校生に一言!
- A…建設業は世間のイメージとは全く違い、意外なことも多く面白い業種です。また、若い人が減少しつつあるので、若手の存在価値がとても高くなっています。そんな今だからこそ、高校生みなさんに少しでも興味を持っていただけたら嬉しいです。

### ねばね話

うわっ、伸びてる。遠くからでもすぐに分かった。その正体は茨城県の非公認ご当地キャラ、ねばね君(710歳)。今回のフェスタでは、ねばね君のトークショーも行われていたのだ。ねばね君や、スーパー等で売っている納豆のねばね君には、老化・シワ対策に効果的なポリアミンが含まれており、寿命がのびる食材として親しまれている。これからもママに食べていきたい。納豆だけに。



